

平成  
27  
年度

富  
山  
県  
税  
務  
統  
計  
書

平成 27 年度

# 富山県税務統計書



富  
山  
県

富山県経営管理部税務課

# はじめに

平成27年度の本県経済については、平成27年3月の北陸新幹線開業の影響を受け、一部に弱さも見られたものの穏やかな回復基調が続き、個人消費や生産も一部に弱さがみられましたが、持ち直しの動きがみられました。雇用情勢は、改善が続きました。

本県の平成27年度県税収入決算額は、こうした情勢を反映し、1,397億80百万円となり、平成26年度決算額に対して+13.3%、+164億1百万円と3年続けて増加となりました。

これを税目別に見ると、法人関係二税は、法人県民税の一部が交付税原資化されたことに伴う税率の引下げの影響により減収となった一方、法人事業税は一定の業種で企業収益が向上したことや地方法人特別税からの一部復元の影響により増収となったため、対前年度決算比+7.8%、+22億85百万円となりました。個人県民税は、個人所得の増等により+1.1%増となりました。このほか、地方消費税が税率の引上げ等により、実質的な税収は+307.6%、+66億66百万円と増収となった一方、自動車税が課税台数の減少等により減収となりました。

また、徴収部門においては、現年課税分における県税全体の収入率が99.3%と対前年比+0.1ポイント上昇となりました。主要税目である個人県民税及び自動車税でも+0.1ポイント上昇となりました（個人県民税98.6%、自動車税99.7%）。県税全体の現年課税分・滞納繰越分を合わせた収入率については、98.0%と+0.3ポイント上昇しました。

本書は、平成27年度の県税決算額を中心に、県税に関する各種資料を収集したものであり、関係各位には、県税についてのご理解の一助として本書をご活用いただければ幸いです。

平成28年12月

富山県経営管理部税務課長 中井 裕